

3 都市環境を保全・創造するまち

1 みどり

豊かな自然や自然的景観を大切に保全するとともに、市民がみどりとふれあえるまち

【基本計画目標】

- 都市における緑とオープンスペースの整備・保全に関する総合的な事業を推進し、市民、事業者、来訪者の参加や協力を得て、広域的観点、防災の観点や生態系などにも配慮し、樹林、河川、海浜などの自然環境や景観を可能な限り保全していくとともに、緑量の増大、質の向上と活用に努め、緑豊かな都市づくりをめざすとともに、緑地の適正な管理に努めます。
- 法改正などの状況を踏まえて、より有効な施策を推進します。
- レクリエーションスペース、防災空間の確保や緑の創造・啓発など、地域の特性や利用者の利便を踏まえ、公園・緑地の適正な整備・管理に努め、緑とのふれあいの場を創出します。
- 大規模な公園の整備、市民に身近で親しみのある緑のオープンスペースとしての街区公園等の整備と改修を、市民参画・協働のもとに進めます。また、その管理・運営等にも同様な対応を検討し、より適正な管理・運営等が行われることにより、利用者にとって快適な都市空間が享受できるように努めます。
- 総合的視点に立った海浜の保全と活用についての取り組みを関係機関との調整を図りながら進めます。

【基本計画施策の方針】

1 緑の保全等

- 1) 緑に関する施策と景観に関する施策の一体的な展開を図ります。
- 2) 良好な緑地環境を保全するため、国・県と協調しながら、緑地管理に関する広域的な施策展開を図ります。
- 3) 土地所有者、市民及び事業者の理解と国、県の協力を得るとともに、緑地保全基金の充実・活用やトラスト運動などとの連携を図ります。
- 4) 種々の緑の啓発や組織の育成を行い、市民ぐるみの緑に関する活動ができる仕組みづくりに努めます。

2 多様な都市公園等の整備

- 1) 鎌倉海浜公園や鎌倉広町緑地などについて整備を進めるとともに、地域の特性や利用者の利便性・多様化するニーズに対応した公園の整備に努めます。
- 2) 台峯の保全については、緑の基本計画の方針に沿って、緑地の保全とともに自然とのふれあいの場としての機能を確保します。
- 3) それぞれの緑地の特性に合った整備・活用に努め、緑とふれあい、楽しく、快適に集い、憩える場の創出を図ります。
- 4) 公園の借地方式による効率的な整備が可能になったことから、こうした手法も視野に入れて近隣住民の参画・協働による公園の整備に努めます。

3 都市公園等の適正な管理

指定管理者制度の導入やNPO等との協働により、市民が快適に利用できる公園・緑地の適正な維持管理を図ります。

4 野生鳥獣等への対応

野生鳥獣対策については、移入種有害鳥獣の捕獲や餌付けの抑制などの啓発及び法の施行、鎌倉市野生鳥獣対策協議会における意見集約等を踏まえ、被害に対する広域的な対応を進めます。

5 海浜の保全と活用

- 1) 海浜の環境と景観については、樹林地・河川・海浜を一体としたネットワークの中で捉え、関係機関と調整を図りながら、その保全を検討します。
- 2) 安全で快適に過ごせる空間づくりに配慮しつつ、産業、観光、海洋レジャーなど多様な海浜の活用に向けて関係機関との調整を図ります。

【実施計画事業】

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 1 - ①	事業名	緑の基本計画の推進				
所管課	まちづくり景観部		みどり課	関連課					
事業目標	緑の将来都市像の実現をめざし、緑の基本計画に基づく取組を推進するとともに、緑政審議会の意見を踏まえて計画の進行管理を行います。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	計画の進行管理(鎌倉市のみどりの作成・公表) 緑政審議会の運営	計画の進行管理(鎌倉市のみどりの作成・公表) 緑政審議会の運営	計画の進行管理(鎌倉市のみどりの作成・公表) 緑政審議会の運営 緑の基本計画見直しの検討	計画の進行管理(鎌倉市のみどりの作成・公表) 緑政審議会の運営 緑の基本計画見直し	政策	5,040			
					経常	0			
				合計				5,040	

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 1 - ③	事業名	特別緑地保全地区等の指定の推進				
所管課	まちづくり景観部		みどり課	関連課	都市調整課				
事業目標	緑の基本計画に沿って特別緑地保全地区等の指定に取り組み、緑のネットワーク形成を推進します。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	都市計画決定図書作成(上町屋地区) 関係機関等調整	都市計画決定図書作成(植木地区) 関係機関等調整	都市計画決定図書作成(貞宗寺地区) 関係機関等調整	関係機関等調整	政策	3,750			
					経常	0			
				合計				3,750	

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 1 - ④	事業名	緑地確保施策の推進				
所管課	まちづくり景観部		みどり課	関連課	公園課				
事業目標	都市緑地法に基づく土地の買入れの申出対応や確保した緑地の整備・充実に取り組むとともに、市民緑地制度の運用等の施策を推進し、保全すべき緑地を確保します。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	買入れ申出対応 台峯緑地保全契約 市民緑地制度運用 確保緑地の適正整備	台峯緑地保全契約 市民緑地制度運用 確保緑地の適正整備	台峯緑地保全契約 市民緑地制度運用 確保緑地の適正整備	台峯緑地保全契約 市民緑地制度運用 確保緑地の適正整備	政策	122,020			
					経常	0			
				合計				122,020	

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 1 - ⑥	事業名	緑地保全基金の積立て				
所管課	まちづくり景観部		みどり課	関連課					
事業目標	緑地保全施策を推進する財源を確保するため、緑地保全基金原資の積立てを行い、緑の保全に係る事業の円滑な推進を図ります。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	新規積立て 利子・寄付積立て	新規積立て 利子・寄付積立て	新規積立て 利子・寄付積立て	新規積立て 利子・寄付積立て	政策	16,473			
					経常	0			
				合計				16,473	

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 2 - ①	事業名	(仮称)山崎・台峯緑地の整備				
所管課	都市整備部		公園課	関連課					
事業目標	鎌倉中央公園拡大区域(台峯)について、平成29年度当初の開園に向け、用地取得等を進めるとともに、供用開始に向け実施設計を策定し、施設整備に着手します。また、山ノ内西瓜ヶ谷緑地は平成26年度当初の開園をめざします。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	樹林等管理 用地取得(公園・緑地・保全)	樹林等管理 用地取得(公園・緑地・保全) 実施設計策定(公園) 施設整備(緑地)	樹林等管理 用地取得(公園・保全) 開園(緑地)	樹林等管理 用地取得(公園) 施設整備(公園)	政策	3,726,741			
					経常	0			
合計	3,726,741								

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 2 - ②	事業名	鎌倉海浜公園整備計画の検討				
所管課	都市整備部		公園課	関連課	スポーツ課				
事業目標	鎌倉海浜公園の整備に向けた検討を行います。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	公園整備に向けた検討	公園整備に向けた検討	公園整備に向けた検討	公園整備に向けた検討	政策	0			
					経常	0			
合計	0								

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 2 - ⑤	事業名	街区公園の整備				
所管課	都市整備部		公園課	関連課					
事業目標	市民に身近な街区公園の整備を推進します。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	公園用地を見出す七里ガ浜東地区再整備工事 長寿命化計画調査・検討	公園用地を見出す長寿命化計画策定	公園用地を見出す	公園用地を見出す	政策	48,756			
					経常	0			
合計	48,756								

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 2 - ⑥	事業名	鎌倉広町緑地の整備				
所管課	都市整備部		公園課	関連課					
事業目標	平成27年度当初の開園に向け、用地取得等を進めるとともに、施設整備に着手します。また、市民との協働で立ち上げた維持管理組織の充実に努めます。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	用地取得 事業認可手続 樹林等管理	用地取得 施設整備 樹林等管理	用地取得 施設整備 樹林等管理 再評価	開園 維持管理	政策	1,652,636			
					経常	14,334			
合計	1,666,970								

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 2 - ⑦	事業名	都市計画公園等の整備				
所管課	都市整備部		公園課	関連課					
事業目標	都市計画決定された公園区域内の用地の取得の促進を図ります。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	用地取得に向けた協議・調整	用地取得に向けた協議・調整	用地取得に向けた協議・調整	用地取得に向けた協議・調整	政策	0			
					経常	0			
合計	0								

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 2 - ⑧	事業名	岩瀬下関公園の整備				
所管課	都市整備部		公園課	関連課					
事業目標	防災公園街区整備事業による国庫補助金を活用し、独立行政法人都市再生機構に事業を委託することにより、用地の一括取得、施設整備を行います。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	整備工事	整備工事	用地取得・整備工事	開園維持管理	政策	1,081,793			
					経常	0			
合計	1,081,793								

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 2 - ⑨	事業名	(仮称)山ノ内東瓜ヶ谷緑地の整備				
所管課	都市整備部		公園課	関連課					
事業目標	鎌倉市土地開発公社が先行取得した用地の買替えを進めるとともに、施設整備を行い、供用開始をめざします。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	用地取得	用地取得	庁内検討	施設整備管理台帳作成	政策	222,856			
					経常	0			
合計	222,856								

新規・継続	新規	事業コード	3 - 1 - 2 - ⑩	事業名	(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地の整備				
所管課	都市整備部		公園課	関連課					
事業目標	鎌倉市土地開発公社が先行取得する用地の買替えを完了させます。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	用地確定測量都市計画決定事業認可取得	樹林等管理用地取得	樹林等管理用地取得	樹林等管理用地取得	政策	216,899			
					経常	0			
合計	216,899								

新規・継続	新規	事業コード	3 - 1 - 2 - ①	事業名	(仮称)扇湖山荘の整備・活用				
所管課	都市整備部		公園課	関連課	都市景観課				
事業目標	危険個所の防災工事を完了させるとともに、活用に向け調整を進めます。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	実施設計業務 用地測量 地質調査 維持管理	防災工事 維持管理	防災工事 維持管理	維持管理	政策	51,659			
					経常	0			
					合計	51,659			

新規・継続	継続	事業コード	3 - 1 - 3 - ①	事業名	都市計画公園等の運営				
所管課	都市整備部		公園課	関連課					
事業目標	都市公園指定管理者による良好な維持管理に努めます。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	維持管理	維持管理	維持管理	維持管理	政策	42,000			
					経常	4			
					合計	42,004			

新規・継続	新規	事業コード	3 - 1 - 5 - ①	事業名	安全・快適な海辺づくり				
所管課	経営企画部		経営企画課	関連課	市民安全課、観光商工課、環境保全課、警防救急課				
事業目標	安全で快適に過ごせる海辺の空間づくりのため、海辺で活動している様々な団体を結ぶネットワークの強化・拠点の設置に向けた検討を進めます。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	関係団体との協議・調整	関係団体との協議・調整	関係団体との協議・調整	関係団体との協議・調整	政策	0			
					経常	0			
					合計	0			

2 都市景観

歴史・文化・みどりにより風格ある都市景観が醸成されたまち

【基本計画目標】

- 豊かな自然環境と歴史的遺産等が融和した古都にふさわしい都市景観の形成をめざします。
- 都市の歴史を彷彿させ、また自然環境の豊かさを視覚的に認識できる魅力的な都市景観の形成をめざします。
- 地域の貴重な景観資源の保全とともに、景観資源を活用した地域ごとの個性豊かな景観形成をめざします。
- 緑で分節化されたヒューマンスケールな都市特性を生かし、地域の個性を重視した風格のある都市景観の形成をめざします。
- 市民・事業者・NPO等との協働により、景観的な視点からの総合的なまちづくりを積極的に推進します。

【基本計画施策の方針】

1 良好な都市景観形成の誘導

- 1) 景観法を活用し、景観形成の視点から総合的な施策展開を行います。
- 2) 鎌倉の自然環境と歴史的遺産が融和した景観特性に配慮し、地域の個性を生かした景観形成を推進します。
- 3) 公共性の高い視点場からの優れた眺望景観を保全・創出するため、眺望に配慮した市街地の景観形成を進めます。
- 4) 商業地におけるにぎわい、工業地における整然とした空間、住宅地の緑豊かなゆとりある空間の維持など、都市の活力や地域イメージの向上などに配慮し土地利用にあった景観形成を誘導します。特に、景観的な配慮が求められる地区では重点的に景観形成を進めます。
- 5) 屋外広告物等はまち並みを構成する重要な要素であることを踏まえ、鎌倉にふさわしい質の高いデザインとなるような適正な誘導を図ります。
- 6) 地域の貴重な景観資源を生かした景観形成を推進します。

2 都市景観形成事業の推進

良好な都市景観形成を進めるためには、行政が先導的役割を果たすことが必要です。都市の骨格であり景観上重要な公共施設（道路、海岸、河川等）において、国、県など関係機関との相互調整により、公共空間の質の向上に努めます。

3 市民・事業者・NPO等との協働

- 1) 市民・事業者・NPO・行政のそれぞれの責任や役割を明確にし、協働による景観形成をより一層進めます。
- 2) 次代を担う若年層に対し、教育機関等と連携した広報活動や教育活動を推進します。

【実施計画事業】

新規・継続	継続	事業コード	3 - 2 - 1 - ①	事業名	景観計画の運用				
所管課	まちづくり景観部		都市景観課	関連課	都市計画課				
事業目標	景観計画の運用・充実を図り、平成28年度の見直しに向けた検証・検討を行います。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	景観計画の運用・充実 景観協議会の設立・支援 景観重要建築物報告書作成 景観セミナーの開催	景観計画の運用・充実 景観協議会の支援 景観整備機構の指定 景観セミナーの開催 景観づくり賞の選定	景観計画の運用・充実 景観協議会の支援 景観セミナーの開催	景観計画の改定準備 景観計画の運用・充実 景観協議会の支援 景観セミナーの開催 景観づくり賞の選定	政策	5,941			
					経常	19,580			
				合計				25,521	

新規・継続	継続	事業コード	3 - 2 - 1 - ③	事業名	屋外広告物の適正な規制・誘導				
所管課	まちづくり景観部		都市景観課	関連課					
事業目標	鎌倉市屋外広告物条例制定の検討などを含め、屋外広告物の適正な規制・誘導による良好な景観形成の推進を図ります。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	普及啓発 規制・誘導策の検討	普及啓発 規制・誘導策の検討	普及啓発 規制・誘導策の検討	普及啓発 規制・誘導策の検討	政策	0			
					経常	2,224			
				合計				2,224	

新規・継続	継続	事業コード	3 - 2 - 1 - ④	事業名	旧華頂宮邸の保存と活用				
所管課	まちづくり景観部		都市景観課	関連課	文化人権推進課				
事業目標	鎌倉を代表する近代洋風建築である旧華頂宮邸の保存と活用を図ります。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	暫定利用 運営組織の検討 活用方針の策定	暫定利用 運営組織の検討 活用準備	暫定利用 運営組織の検討 活用準備	暫定利用 運営組織の検討 活用準備	政策	400			
					経常	62,080			
合計					62,480				

3 生活環境

環境に優しい省資源・循環型社会を実現しているまち

【基本計画目標】

- 住環境に対する意識の向上を図るとともに、公害のない清潔で快適なまちづくりをめざします。
- 持続可能な社会をつくるため、市民・事業者・滞在者・行政が役割分担し連携して、地球温暖化対策などの環境保全に取り組みます。
- 従来の大量生産、大量消費、大量廃棄という一方通行型の社会から、最適生産、最適消費、最少廃棄といった環境負荷の少ないまちづくりをめざします。
- 市民、滞在者、事業者、市が協働して、廃棄物の発生を抑制し、発生した廃棄物はできる限り再使用または再生利用を推進し、循環型社会の形成をめざします。
- 廃棄物の焼却量や埋め立てによる最終処分量を限りなくゼロに近づけるゼロ・ウェイスト社会の実現を将来目標とし、減量化・資源化に取り組みます。
- 市民の利便性を最優先に考え、市民負担の軽減を図りつつ、廃棄物を分別排出しやすい環境を整備します。特に、高齢者や子育て世代などの負担の軽減を図ります。
- 散乱ごみや落書き防止への取り組みは、市民等の連携協力や協働での取り組みが不可欠なため、今後も協働体制の維持、充実を図ります。

【基本計画施策の方針】

1 廃棄物の発生抑制

- 1) 「ごみを持ち込まない」「ごみを作らない」「ごみを出さない」社会づくりのため、ライフスタイルの見直しや生産販売事業者への呼びかけを行っていきます。
- 2) 市民、事業者、滞在者、行政による協働、連携体制をより推進し、廃棄物の総排出量の削減に努めます。
- 3) ごみの発生抑制や負担の公平の視点から、家庭ごみの有料化について検討します。

2 循環資源の再使用・再生利用

紙類等の分別収集や資源物の毎週収集に加え、容器包装プラスチックの分別収集の全市実施など、これまでもごみの減量化、資源化に取り組んできましたが、今後さらに再使用、再生利用を進めるとともに生ごみの資源化などの施策を推進します。

3 廃棄物の適正処理

- 1) ごみ処理に係る技術的進歩の動向、社会情勢の動向を注視し、本市に最も適したごみ処理行政の構築に努めます。
- 2) ごみの減量化・資源化に取り組むことにより、ごみ焼却量を平成15年度に比べ30%削減させることに努めます。
- 3) 財政的負担も踏まえ、効率的かつ安定的な廃棄物処理を行うため、民間活力の活用も視野に入れた広域的なごみの処理体制の確立に努めます。
- 4) 民間活力の導入に当たっては、処理コスト削減の視点だけでなく、市民サービスの向上や、将来にわたる安全面も考慮して進めていきます。

4 まちの美化

- 1) ごみの散乱防止は、観光客も含めた一人ひとりの意識の醸成が大切です。特にたばこのポイ捨てはまちの美観を損ねる大きな要因となっていることから、まち美化推進重点区域での吸殻等の散乱防止をより強化し、実効性ある取り組みを行います。
- 2) まちの美観や景観を損なう落書きは、落書き防止条例に基づき、市民団体や関係機関等と連携を図りながら、快適な生活環境の向上に努めます。

5 環境汚染の未然防止

調査・測定を通して大気、水質、騒音等の環境を監視するとともに、法令に基づいて事業所の指導を行い、公害のない快適な生活環境の確保に努めます。

6 市民・事業者・滞在者・行政による環境保全活動の実践

- 1) 市民の省エネルギー等の対応及び事業所の環境経営への取り組みを啓発するとともに支援し、市役所も自ら地球温暖化対策などの環境負荷低減に取り組みます。
- 2) 環境教育を推進し、だれでもがどこでも環境保全活動を実践することをめざします。

【実施計画事業】

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 1 - ①	事業名	ごみの発生抑制の啓発						
所管課	環境部		資源循環課	関連課							
事業目標	市民、事業者に対する、ごみの発生抑制に重点を置いた啓発事業の充実を図り、ゼロ・ウェイストかまぐらの実現をめざします。										
特記事項	ごみ減量・資源化の充実・拡大関連事業										
事業工程	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		事業費推計(千円)		
	市民、事業者への意識啓発		市民、事業者への意識啓発		市民、事業者への意識啓発		市民、事業者への意識啓発		政策	2,020	
									経常	44,984	
										合計	47,004

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 1 - ②	事業名	生ごみの排出抑制						
所管課	環境部		資源循環課	関連課	ごみ減量・資源化推進担当						
事業目標	家庭用生ごみ処理機の購入費の一部を助成し、生ごみ処理機の世帯への普及拡大を図り、生ごみの減量・資源化を推進します。										
特記事項	ごみ減量・資源化の充実・拡大関連事業										
事業工程	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		事業費推計(千円)		
	生ごみ処理機購入費助成		生ごみ処理機購入費助成		生ごみ処理機購入費助成		生ごみ処理機購入費助成		政策	267,963	
									経常	0	
										合計	267,963

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 2 - ①	事業名	紙類等の資源化						
所管課	環境部		資源循環課	関連課							
事業目標	現在、市が行っている紙類、布類の資源化事業を引き続き適正に実施することで、ゼロ・ウェイストかまぐらの実現をめざします。										
特記事項	ごみ減量・資源化の充実・拡大関連事業										
事業工程	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		事業費推計(千円)		
	紙類等の分別収集		紙類等の分別収集		紙類等の分別収集		紙類等の分別収集		政策	0	
									経常	703,012	
										合計	703,012

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 2 - ②	事業名	ペットボトル・容器包装プラスチックの資源化	
所管課	環境部		資源循環課	関連課		
事業目標	家庭から排出されるごみからペットボトルと容器包装プラスチックを分別収集し、再生利用することにより、循環型社会の形成をめざします。					
特記事項	ごみ減量・資源化の充実・拡大関連事業					
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)	
	容器包装プラスチック収集運搬 ペットボトル及び容器包装プラスチックの中間処理及び再商品化	容器包装プラスチック収集運搬 ペットボトル及び容器包装プラスチックの中間処理及び再商品化	容器包装プラスチック収集運搬 ペットボトル及び容器包装プラスチックの中間処理及び再商品化	容器包装プラスチック収集運搬 ペットボトル及び容器包装プラスチックの中間処理及び再商品化	政策	778,772
					経常	4,504
					合計	783,276

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 2 - ③	事業名	植木剪定材の資源化	
所管課	環境部		資源循環課	関連課		
事業目標	循環型社会の形成をめざして、植木剪定材の資源化(堆肥化)を促進するとともに、生成された堆肥を市内の農家や市民に配布し、資源の循環を図ります。					
特記事項	ごみ減量・資源化の充実・拡大関連事業					
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)	
	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材自区外処理の実施	植木剪定材自区外処理の実施	政策	601,888
					経常	0
					合計	601,888

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 2 - ④	事業名	焼却残さの最終処分	
所管課	環境部		環境施設課	関連課	環境センター	
事業目標	焼却残さについて、全量溶融固化などによる資源化処理を継続して実施します。また、最終処分場用地は廃止し、農地への復元を図ります。					
特記事項						
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)	
	焼却残さ溶融固化最終処分場農地復元工事	焼却残さ溶融固化	焼却残さ溶融固化	焼却残さ溶融固化	政策	150,000
					経常	683,966
					合計	833,966

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 2 - ⑤	事業名	バイオマスエネルギー回収施設の整備	
所管課	環境部		環境施設課	関連課		
事業目標	平成24年度、25年度は調査・研究を継続する予定であり、その後は、ごみ処理基本計画の再構築の状況を見極めながら取り組みます。					
特記事項						
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)	
	調査・研究	調査・研究	調査・研究	調査・研究	政策	0
					経常	0
					合計	0

新規・継続	新規	事業コード	3 - 3 - 2 - ⑦	事業名	事業系ごみの分別・資源化	
所管課	環境部		資源循環課・環境施設課・環境センター	関連課	ごみ減量・資源化推進担当	
事業目標	事業系ごみの分別を徹底することにより、ごみの減量・資源化を推進します。					
特記事項	ごみ減量・資源化の充実・拡大関連事業					
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)	
	ピット前検査機設置 事業所に大型生ごみ処理機を設置	積替施設設計 ピット前検査の実施 事業所に大型生ごみ処理機を設置	積替施設建設 ピット前検査の実施 事業所に大型生ごみ処理機を設置	中小事業所生ごみ資源化の実施 ピット前検査の実施 事業所に大型生ごみ処理機を設置	政策	917,425
					経常	0
					合計	917,425

新規・継続	新規	事業コード	3 - 3 - 2 - ⑧	事業名	資源化品目の拡大	
所管課	環境部		資源循環課	関連課	ごみ減量・資源化推進担当	
事業目標	燃やすごみとしてきた品目の一部を資源化することにより、ごみの減量・資源化を推進します。					
特記事項	ごみ減量・資源化の充実・拡大関連事業					
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)	
	布団・畳の資源化	布団・畳の資源化 紙おむつの資源化	布団・畳の資源化 紙おむつの資源化	布団・畳の資源化 紙おむつの資源化	政策	137,342
					経常	0
					合計	137,342

新規・継続	新規	事業コード	3 - 3 - 2 - ⑨	事業名	家庭系ごみの戸別収集・有料化	
所管課	環境部		資源循環課	関連課	ごみ減量・資源化推進担当	
事業目標	家庭系ごみの戸別収集・有料化を実現することにより、ごみの減量・資源化を推進します。					
特記事項	ごみ減量・資源化の充実・拡大関連事業					
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)	
	先行地区での家庭系ごみの戸別収集の実施	全市での家庭系ごみの戸別収集の実施	全市での家庭系ごみの戸別収集・有料化の実施	全市での家庭系ごみの戸別収集・有料化の実施	政策	2,221,024
					経常	3,383
					合計	2,224,407

新規・継続	新規	事業コード	3 - 3 - 2 - ⑩	事業名	笛田リサイクルセンター周辺整備	
所管課	環境部		環境センター	関連課		
事業目標	笛田リサイクルセンターの周辺整備により、施設周辺の良好な環境形成をめざします。					
特記事項						
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)	
	地元協議・調整 用地交渉	地元協議・調整 用地取得	整備		政策	141,695
					経常	0
					合計	141,695

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 3 - ④	事業名	クリーンセンター周辺環境調査				
所管課	環境部		環境施設課	関連課	環境センター				
事業目標	名越クリーンセンター周辺地域と今泉クリーンセンター周辺地域の大気環境調査・土壌環境調査を行い、焼却による周辺環境への影響を調査します。名越・今泉両クリーンセンターの稼働中は、継続的に実施します。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	大気環境調査 土壌環境調査	大気環境調査	大気環境調査 土壌環境調査	大気環境調査 土壌環境調査	政策	21,800			
					経常	0			
					合計	21,800			

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 3 - ⑤	事業名	ごみ処理広域化計画の推進				
所管課	環境部		環境施設課	関連課					
事業目標	鎌倉市・逗子市グループでの分別収集方法などの調査・研究及び焼却施設のあり方について検討を進めます。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	分別収集方法など調査・研究 焼却施設のあり方検討	分別収集方法など調査・研究 焼却施設のあり方検討	分別収集方法など調査・研究 焼却施設のあり方検討	分別収集方法など調査・研究 焼却施設のあり方検討	政策	20,000			
					経常	0			
					合計	20,000			

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 3 - ⑨	事業名	一般廃棄物処理基本計画の推進				
所管課	環境部		資源循環課	関連課					
事業目標	第2次鎌倉市一般廃棄物処理基本計画を見直すに当たって必要なごみ処理における環境負荷面、経済面から客観的な調査を実施します。								
特記事項	ごみ減量・資源化の充実・拡大関連事業								
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	進行管理 基本計画の再構築	進行管理	進行管理 基本計画基礎調査	基本計画の策定	政策	17,282			
					経常	0			
					合計	17,282			

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 3 - ⑩	事業名	名越クリーンセンターの延命化				
所管課	環境部		環境施設課・環境センター	関連課					
事業目標	平成27年度以降10年を超える施設の延命化をめざし、名越クリーンセンターの基幹的設備改良工事を実施します。								
特記事項	ごみ減量・資源化の充実・拡大関連事業								
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	基幹的設備改良工事	基幹的設備改良工事	基幹的設備改良工事	管理棟更新工事 (仮設撤去含む)	政策	4,157,579			
					経常	0			
					合計	4,157,579			

新規・継続	新規	事業コード	3 - 3 - 3 - ①	事業名	今泉クリーンセンターの耐震補強工事				
所管課	環境部		環境施設課	関連課	環境センター				
事業目標	今泉クリーンセンターの耐震補強工事を実施します。								
特記事項	ごみ減量・資源化の充実・拡大関連事業								
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	耐震補強工事	耐震補強工事			政策	240,000			
					経常	0			
合計					240,000				

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 4 - ①	事業名	まち美化の推進				
所管課	環境部		環境保全課	関連課					
事業目標	市民が快適な生活を営む上で必要とする良好な美観を確保し、古都としての風格と観光都市としての魅力を保ちつつ、市民や滞在者に愛されるまちとして、後世へ継承していくためまちの美化を推進します。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	市民協働による推進	市民協働による推進	市民協働による推進	市民協働による推進	政策	600			
					経常	372			
合計					972				

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 4 - ②	事業名	路上喫煙防止の推進				
所管課	環境部		環境保全課	関連課					
事業目標	路上喫煙禁止区域では、巡回指導やたばこの吸い殻の回収、路上喫煙防止の啓発活動により、生活環境の保全を図ります。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	路上喫煙禁止区域巡回指導	路上喫煙禁止区域巡回指導	路上喫煙禁止区域巡回指導	路上喫煙禁止区域巡回指導	政策	17,016			
					経常	8,036			
合計					25,052				

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 5 - ①	事業名	深夜花火の防止の普及				
所管課	環境部		環境保全課	関連課					
事業目標	地域の静穏を保持し、市民の快適な生活環境を保全するため、公共の場所における深夜花火を禁止します。特に、特別対策区域においては、深夜花火防止対策協力員と共にパトロールを実施します。また、併せて警備員によるパトロールも実施します。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	条例の周知 深夜パトロールの実施	条例の周知 深夜パトロールの実施	条例の周知 深夜パトロールの実施	条例の周知 深夜パトロールの実施	政策	5,195			
					経常	0			
合計					5,195				

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 5 - ②	事業名	生活排水設備の整備				
所管課	環境部		環境保全課	関連課	下水道河川課				
事業目標	市街化調整区域における単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切替え費用の一部を助成するなど、公共用水域の環境保全を推進します。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	合併浄化槽補助金交付	合併浄化槽補助金交付	合併浄化槽補助金交付	合併浄化槽補助金交付	政策	2,656			
					経常	0			
合計					2,656				

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 6 - ①	事業名	環境政策の推進				
所管課	環境部		環境政策課	関連課					
事業目標	毎年度発行するかまくら環境白書の事業報告や指標の進捗をもとに第2期鎌倉市環境基本計画の進行管理及び評価を行い、その結果を事業へ反映し環境保全の活動の推進をめざします。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	環境基本計画の進行管理 環境基本計画一部見直し 環境保全推進会議の開催	環境基本計画の進行管理 環境保全推進会議の開催	環境基本計画の進行管理 環境基本計画改定準備 環境保全推進会議の開催	環境基本計画の進行管理 環境基本計画の改定 環境保全推進会議の開催	政策	0			
					経常	2,780			
合計					2,780				

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 6 - ②	事業名	環境教育の推進				
所管課	環境部		環境政策課	関連課					
事業目標	すべての人が環境保全の重要性を認識し、自発的に活動し、活動の輪を広げるなど、環境教育の取組を推進することにより、実践的な環境行動を広げます。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	環境教育の人材派遣 環境学習会の充実	環境教育の人材派遣 環境学習会の充実	環境教育の人材派遣 環境学習会の充実	環境教育の人材派遣 環境学習会の充実	政策	0			
					経常	1,720			
合計					1,720				

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 6 - ③	事業名	雨水利用の促進				
所管課	環境部		環境政策課	関連課					
事業目標	一般家庭・事業所に対する雨水貯留槽の設置費の一部を助成することにより、水の循環利用を促進します。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	雨水貯留槽購入費の助成	雨水貯留槽購入費の助成	雨水貯留槽購入費の助成	雨水貯留槽購入費の助成	政策	0			
					経常	2,400			
合計					2,400				

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 6 - ④	事業名	太陽光発電設備助成	
所管課	環境部		環境政策課	関連課		
事業目標	市民を対象とした太陽光発電設備設置費用の助成を行い、市域における再生可能エネルギー等の導入を促進することにより、地球温暖化対策を推進します。また、国・県の動向等を踏まえ「国内クレジット」や「基金の創設」さらには「低利融資制度」など、財政的な裏付けのある持続可能な普及方策の検討を行います。					
特記事項						
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)	
	太陽光発電設備設置費への助成	太陽光発電設備設置費への助成	太陽光発電設備設置費への助成	太陽光発電設備設置費への助成	政策	41,600
					経常	0
					合計	41,600

新規・継続	継続	事業コード	3 - 3 - 6 - ⑤	事業名	地球温暖化対策の推進	
所管課	環境部		環境政策課	関連課		
事業目標	市民、事業者、滞在者、行政の各主体が各々の役割に応じて市域の温室効果ガスを削減するための具体的な取組を実施します。また、新たなエネルギー政策を視野に入れた「鎌倉市地球温暖化対策地域推進計画」の改定を行います。					
特記事項						
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)	
	地球温暖化対策の推進 地球温暖化対策地域推進計画一部見直し	地球温暖化対策の推進	地球温暖化対策の推進 地球温暖化対策地域推進計画改定準備	地球温暖化対策の推進 地球温暖化対策地域推進計画の改定	政策	428
					経常	1,308
					合計	1,736